「信州環境カレッジ　“ＳＤＧｓで学ぼう”」登録講座

海ごみ対策地域リーダー養成講座

新型コロナウィルスにより、いま世界はパンデミックに陥り、様々なところで新しい生活様式が求められています。その中で家庭から出るプラスチックごみが増えて、ますますごみに対する問題が緊急の課題となってきています。海なし県の長野県は海ごみの発生源として私たちの生活とどのように関わっているかを学び、情報交換し、未来の子供たちのために行動していきましょう。

８月 30 日（日）
10：00～15：30
長野市リサイクルプラザ
（リサイクル活動室）
（長野市松岡 2-26-7）

参加費：200 円
（保険・資料代 ）

毎年８００万トン以上ものプラスチックごみが川などから海に流入しています。
それらは紫外線で劣化し、摩擦等で５mm以下の小さなマイクロプラスチックとなって、さらに海中に存在するＰＣＢやＤＤＴ等の有害物を吸着して魚の体内に取り込まれます。
東京湾で釣ったイワシの８割からプラスチック片が検出されています。（高田秀重農工大教授）
このまま増え続けると２０５０年には魚の数よりマイクロプラスチックの数が上回るだろうと指摘されているほどです。（ダボス会議）
「容器包装をみなおそう！ 海洋プラスチックごみ削減に向けて」中井八千代氏のメッセージより

【日程】受付　9：45～
午前　10：00～12：00
午後　13：00～15：30
【定員】30 名（先着順）
【内容】午前：河川敷のごみ拾いと
ごみの種類の調査
午後: 講演・講座＆　意見・情報交換
展示：プラスチックフリーの商品の紹介
【持ち物他】
帽子、ごみ拾いをしてもよい服装、
軍手、マイボトル、昼食、筆記用具

【交通】JR 長野駅善光寺口バス停からアルピコ交通 2 番のりば日赤経由松岡行き・サンマリーン行き「サンマリーン」下車

講師：中井八千代氏（環境カウンセラー）
容器包装３Ｒを進める全国ネットワーク運営委員長
中央環境審議会循環社会部会 容器包装の３Ｒに関する小委員会委員
廃棄物資源循環学会評議員

長野県は「海なし県から考えよう海洋プラスチック問題」と向き合うために**「信州プラスチックスマート運動」**を推進しています。みどりの市民は協力事業者となっています。

来場される方はマスク着用でお願いします。またコロナの感染状況で変更になる可能性がありますのでご了承ください。

主催：ＮＰＯ法人　みどりの市民
共催：ながの環境パートナーシップ会議
協力：長野市民協働サポートセンター
後援：長野県、長野市
協賛：信州環境カレッジ登録講座
容器包装の３Ｒを進める全国ネットワーク
「海ごみ対策地域リーダー養成講座」

2020.08

【申込・連絡先】ＮＰＯ法人　みどりの市民
TEL&Fax　０２６－２６９－５０９２
Email　midori18@shinshu-u.ac.jp

参加希望者はお名前・連絡先をみどりの市民へご連絡下さい
（締め切り８月２５日（火））

380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部
ＵＦＯながの高木研究室内